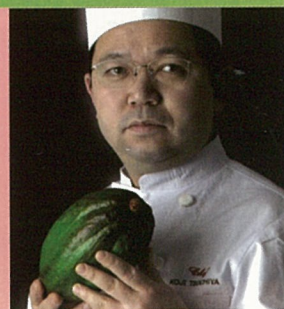


関東で活躍する静岡OBインタビュー

土屋公二
ショコラティエ
(仏: chocolatier)

チョコレートから様々な
デザートや菓子を作る
チョコレート専門の職人



ショコラティエの土屋公二さんをご存知ですか？マンガやフジテレビの月9番組で人気を博した「失恋ショコラティエ」にも影響を与えた、ショコラティエの第一人者です。その人が、なんと静岡商業卒業生の土屋公二さん（S54年卒）だったのです。

現在は、押しも押されぬショコラティエの第一人者の土屋さんに直接インタビューしてきました。取材場所は、渋谷区の富ヶ谷にある「ミュゼ・ドウ・ショコラ・テオブロマ」という土屋さん経営のお店。どうしてショコラティエになったのか、色々なことが起きる人生に向き合う土屋さんの姿勢を興味深く聞いてきました。

(インタビューー 大石倫義 (S45年卒))

失恋ショコラティエ

店を持つことになりました。その過程では自分なりの見通しと、色々な人の支えがありました。

多額の開店資金が必要でしたが、後ろ盾が何もなく金融機関からも融資は受けられず、材料や調理器具の業者さんにも支払時期を延ばしてもらったり、保証人になってももらったりしました。しかし、自分の夢を実現するための計画的かつ大胆な行動が功を奏しました。

◆現在の想いは？

ショコラティエという職業は、世界ではちゃんとしたステータスがあります。日本では通じるようになったのは、ここ一年位です。それまでは、パティシエの一部としか理解されていなかった。もつとショコラティエの名を広めるために頑張っていると思います。

況でした。私の在籍した会社では夏季休暇や冬期休暇を取ると旅行先からのお土産を持ち寄るアットホームな習慣があります。このため私は「都心で遊んでいました」と言っている「草加せんべい」や「東京バナナ」等をお土産と言いつつ休暇明けに持参し、スクーリングに出席していたことを同僚に気付かれない様にしていました。

8月後半から卒業記念に任意選択（昨年までは必修）の卒業論文作成に掛り、12月3日の大安の日に提出し、本年1月29日に口頭試問を受け無事単位取得し、3月24日に日本武道館にて卒業式を迎えました。

なお、口頭試問の折、担当教授から「社会経験豊富な通教生が書いた卒論は経験談満載な内容」として学部生の教材として使用させて欲しい旨のお話があり、お役に立てる事ならばと承諾しました。

後輩の皆さんへ

通信制大学の学生数は少子高齢化の影響で平成5年をピークに毎年減少していますが、現在約17万人が学習しています。但し、60歳以上に限れば学生数は徐々に増え、現在2万人強と全体の12%を占めている状況です。60歳以上の学生が増えている要因は、団塊世代が定年を迎え「経済事情で諦めた大学にやはり行きたい」「好きな分野を学び直したい」という需要が高まっているからとのことです。通信制は「学部生と比べ、学費はおよそ半分から4分の1で済む」という割安さも定年退職したシニアには魅力の様です。

◆静岡在学中はどんな活動を？

応援団に所属し、生徒会長もしていました。学校を卒業したら普通の会社就職する、と普通に考えていました。

◆お菓子作りのきっかけは？

この二つのことを契機に、「一度は死んでも同然の人生なのだから、本当に自分がやりたいことをやろう」と考え、好きだったお菓子作りの方向に舵を切りなおしました。

◆フランスの修行時代は？

この時期は言葉もよく分からないので、勉強にはついてゆけなかったが、すべてのことが新しく刺激的で、「フランスの文化を吸収し、外国人の友人を作ることがとても面白かった。フランスの修行時代は、屋根裏部屋での生活で、テレビもなく貧しく寂しいものであったが、その気持ちを紛らわし、勇気づけてくれたのが、静岡商業の校歌であり応援歌だった。

◆最初の仕事は？

スーパーに入社しました。しかし、入社3カ月で椎間板ヘルニアになってしまい、大手術を受けることになった。手術は成功したが、手術後のコルセットも取れない時期に自動車で正面衝突事故にあった。時速80kmでの正面衝突だったのに死んでもおかしくない事故だったのですが、コルセットが体を守ってくれて、命に関わる事態にはならなかった。

◆渡仏のきっかけは？

仕事をしながら「本場の高級菓子を知りたい」という思いから、フランスに行くことを決意しました。苦勞してフランスへの切符を手に入れ、渡仏後はソルボンヌ大学の3カ月の文明講座を受講しました。

◆成功への道は？

6年間のパティシエの修行の後、日本に戻ってお菓子専門店の仕事に就きました。そして、パティシエからショコラティエへと転身し、38才で独立して現在の

ミュゼ・ドウ・ショコラ・テオブロマ

THÉOBROMA

151-0063

東京都渋谷区富ヶ谷1丁目14-9

03-5790-2181

<http://www.theobroma.co.jp/>

得し卒業を確定しましたが、



HOSEI 法政大学
法学部 文学部 経済学部